

未来へつながる通信 vol.133

発行：令和 5 年 5 月 25 日 袋井市教育委員会

地域と一体で進める部活動の地域連携・移行 部活動地域移行推進協議会を設置



部活動を学校＋地域で！

【地域指導者から指導を受ける浅羽中陸上競技部員（R4年度）】

「少子化が進んでいくことで活動が困難になっていく」「中学校の先生が働きすぎではないか」といった課題から、国や県が、今年度から 7 年度までの 3 年間で部活動の「改革推進期間」と位置づけ、部活動の地域連携・移行を進めるガイドラインを示しました。

袋井市では、5 月 18 日にスポーツ・文化芸術活動関係者、PTA 代表者等が集まる部活動地域移行推進協議会を開催し、「子どもたちの思いを第一に」「既存の部活動から」「休日の活動から段階的に進める」等の実施方針を決定しました。

本年度、学校教育課「魅力ある部活動推進室」が、6 月に小 4 ～中学生とその保護者等を対象に「部活動に対する思い」に関するアンケートを取り、現状把握と改革の具体策を示していきます。



【第 1 回部活動地域移行推進協議会を開催】

※学校応援市民ボランティアの登録は WEB サイト「ふくろい教育ドットコム」で行えます。…QR コードはコチラ →



「未来へつながる通信」は、袋井市が進める「幼小中一貫教育」について、考え方や関連する取組の様子などを、お知らせするために発行しています。

袋井市教育委員会 教育企画課 未来の教育推進室 86-3221

